

2018年に動員20万人を超える大ヒット 日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に介護する日々。
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せて
事態は急変する。



もっと知ろう認知症～映画上映会と講演会～

監督・撮影・語り
&ひとり娘
信友直子

参加
無料

ぼけますから、 よろしくお願ひします。 ～おかえりお母さん～



日時 令和5年9月22日(金)13:30～15:15 会場 えーるピア久留米 視聴覚ホール

○主催:久留米市

○受託事業者:NPO法人 にこにこ会
(久留米地区 認知症の人と家族の会)

2022年/日本ドキュメンタリー/101分/ビスタ/2.0ch 監督・撮影・語り:信友直子 プロデューサー:濱淵 大島新 坂治樹 制作プロデューサー:福友友紀子
編集:目見田健 撮影:南幸男、河合輝久 音響効果:全田智子 ライン編集:池田聡 整音:富永憲一 製作プロダクション:スタッフラビ
製作:フジテレビ ネットゲン 関西テレビ 信友家 配給:宣伝:アンブラッド © 2022「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」製作委員会 www.bokemasu.com

お問い合わせ 久留米市健康福祉部長寿支援課 TEL 0942-30-9207 FAX 0942-36-6845

特別講演



15:30～16:30

「希望をもって楽しく 暮らすための工夫」

講師

久留米大学 高次脳疾患研究所 教授
小路 純央氏

小路 純央氏は、久留米大学 もの忘れ外来で認知症のご本人や介護家族を支える一方、九州精神神経学会 日本認知症学会ほかで評議員、専門医、指導医として奔走されています。認知症医療の最前線からの「使える知識」を拝聴します。

新しいレクリエーション!

e SPORT CORNER 2階 市民ギャラリー
eスポーツコーナー

参加者どうして
ぶよぶよ対決に挑戦!

最速は誰だ?
タイムアタックに
チャレンジ!

リズムに合わせて
太鼓を叩いて
狙えフルコンボ!



ぶよぶよeスポーツ※1

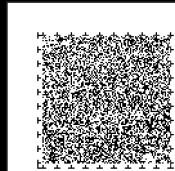
PlayStation®5 / PlayStation®4
グランツーリスモ7 ※2

太鼓の達人※3
Nintendo Switchば〜じょん!

※1 ©SEGA

※2 Gran Turismo 7: TM & © 2023 Sony Interactive
Entertainment Inc. Developed by Polyphony Digital Inc.

※3 ©Bandai Namco Entertainment Inc.



Uni-Voice

人が生きて老いてゆく先には、
必ず死と別れがあります。
でも人生の最終章は悲しいだけではありません。
お互いを思いやり、かわす笑顔もありました。
今回もまた、誰もが自分のこととして
感じてもらえる物語になったと思います。



信友直子 (監督・撮影・ひとり娘)



ロコミが広がり異例のロングランになった『ぼけますから、よろしくお願ひします。』(18)
あれから4年。90代夫婦の愛の形を描いた感動の物語がふたたび始まる。

広島県呉市。信友直子監督が描くのは年老いた自らの父と母。アルツハイマー型認知症を発症した母の症状が進むにつれ、父は95歳にして人生で初めて家事を覚え、妻を支えている。現実を丹念に見つめた前作『ぼけますから、よろしくお願ひします。』は、令和元年度文化庁映画賞・文化記録映画大賞、キネマ旬報ベスト10文化映画3位、ぴあ映画の初日満足度では1位になるなど高い評価を得た。

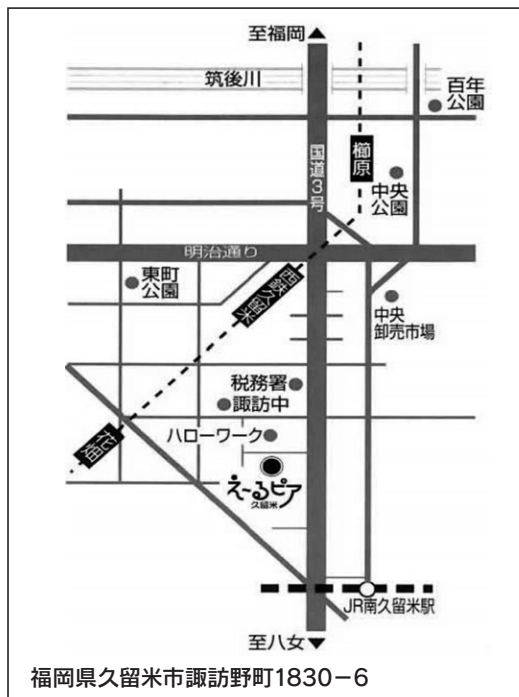
本作では前作をひも解きながらその後の夫婦の物語を描く。老老介護、認知症、看取り。日本全体が抱える高齢化社会のリアルな問題をありのままに、かつ、時にユーモラスに綴っていく。認知症とともに生きることの大変さや家族の苦勞に共感する一方で、こんな風に生きられたらと憧れを抱かせてくれるような夫婦の姿があった。

—2018年—

父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて面会に行き、母を励まし続け、いつか母が帰ってくるためのと98歳にして筋トレまで始め周囲を驚かせる。しかし2020年春には新型コロナウイルスが猛威をふるい面会すらままならなくなる。

監督・撮影・語り：信友直子 プロデューサー・演出 大島新 堀治樹 制作プロデューサー：稲葉友紀子 編集：目見田健 撮影：南幸男 河合輝久 音響効果：金田智子 ライン編集：池田聡 整音：富永憲一 制作プロダクション：スタッフラビ
製作：フジテレビ ネットゲン 関西テレビ 信友家 配給・宣伝：アンブラッド © 2022『ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかしら』お母さん～製作委員会 2022年/日本/ドキュメンタリー/101分/ヒスタク/2.0ch bokemasu.com @bokemasukara2

会場：えーるピア久留米



特別講演師 小路 純央氏プロフィール

- 1996年 久留米大学大学院医学研究科博士課程修了
- 1996年～1998年 米国Oregon Health Sciences Univ.留学
- 2001年～2007年 久留米大学医学部 神経精神医学講座助手
- 2007年～2015年 同神経精神医学講座 講師
- 2009年～現在 久留米大学病院緩和ケアチーム兼務
- 2010年～2017年 久留米大学病院 臨床研修管理センター 副センター長
- 2011年～現在 福岡県認知症医療センター(認定)事務局
- 2016年～2019年 久留米大学医学部 神経精神医学講座 准教授
- 2016年～2019年 久留米大学 高次脳疾患研究所 准教授(兼務)
- 2017年～現在 久留米大学病院認知症ケアチーム ケアチーム長
- 2019年～現在 久留米大学 高次脳疾患研究所 教授 久留米大学医学部 神経精神医学講座(兼務)

同時開催 福岡県地域住民、家族介護者向け認知症公開講座 令和5年度 オレンジ健康フェスタ

基調講演(研修企画)「認知症を知り、地域での暮らしを支える」
10:00～11:30 ～疾患の理解と地域連携～

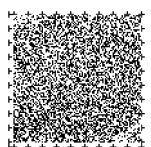
講師：大牟田市 中央地区地域包括支援センター 管理者 上原 尚美氏

特別企画 11:40～12:40「安心介護のためのお金・資産管理術」

講師：みらい安心コンサルティング 村元 正明氏

測定・体験コーナー 10:00～15:00 2階 市民ギャラリーほか

お問い合わせ：福岡県認知症医療センター 久留米大学病院
福岡県久留米市旭町67番地 Kurume_dementia@kurume-u.ac.jp



Uni-Voice

- 駐車台数に限りがありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- えーるピア久留米の駐車場は有料です。予めご了承ください。